

進路指導部だより

令和6(2024)年
12月20日(金)
第3号
三戸高校進路指導部

有意義な冬休みを

1年生にとっては**インターンシップ**、2年生にとっては**修学旅行**、3年生は**就職や進学の試験**と、高校生活の中でも印象に残る行事を乗り越えた長い2学期が終わりました。明日から冬休みに入りますが、**どんな計画**を立てていますか。計画もないままぼんやりしていると、せっかくの3週間があっという間に過ぎてしまいますよ。

1・2年生がまだ経験していない3年生というのは、この時期にどんな動きをしているのか気になりますか。3年生全員が同じ進路を目指しているわけではないので、それぞれが**自分の目標に向けてがんばっている**時期だと思ってください。今年の3年生は、現段階で**74%の人が目指す進路に合格**を決めています。ということは、就職・進学あわせてほぼ**1/4の人の進路がまだ決まっていない**ということです。これから試験を受ける人もいますし、試験を受けて結果が出るのを待っている人もいます。特に、大学への進学を考えている人は、1月中旬に実施される**大学入学共通テスト**に向けて**最後の追い込み**に入っています。日本中の受験生との競争なので、その大変さを感じてもらえるでしょうか。この時期以降は、一気に合格者が出るのではなく、1人ずつ合格が決まっていくという形になります。合格が決まれば、卒業式までの2カ月ちょっとを大切に過ごしていくことになります。

3年生以外の方は、1年後、2年後の自分の姿を思い描いて、その時に笑って過ごせるためにも、今できることをしっかり実行し、**有意義な冬休み**になるようにしていきましょう。

『Classi』をもっと活用しよう！

皆さんはタブレットにある**『Classi』**をどのように使っていますか？学校生活の中で、先生方から指示されて**「ポートフォリオ」**に行事の振り返りを記録している人は多いでしょう。しかし**『Classi』**の活用方法はこれだけではありません。自主的に活用している人はまだ少ないでしょうが、これは**非常にもったいない**ことです。2学期に授業等で**「配信課題」**を課せられたクラス（コース）もあったようですが、この**「学習トレーニング」**機能を**長期休業中にも活用**することを、**強くお勧め**します。

三戸高校の生徒は全員、4月と8月（3年生は4月だけ）にベネッセの**「スタディサポート」**を受験しているため、それと連動している**「学習トレーニング」**機能を利用して、一人一人が**自分の学力に合った問題**に取り組むことができます。画面に出てくる**「目標GTZ」**の設定がまだの方は、まずはそこから始めてみてください。三戸高校の**先生方から配信課題の指示**があった際はもちろんですが、**「自主学習」**を開くと**「ドリル」**を使って学習することができ、さらに**模擬試験の事前事後学習**に取り組むこともできることが分かります。こちらは、「自分で勉強しろと言われても、何からやればいいかわからない」という人にとっても、取り組みやすいことだと思います。まずはタブレットを開いてみて、苦手な教科（もちろん、得意な教科でもいいです）の問題を1つやってみてください。「毎日1レッスン」など、自分で計画を立てて始め、徐々に**家庭学習の習慣**をつけられれば、進路目標の達成により近づけるでしょう。目標を高く設定せず、**軽い気持ちで最初の一步を踏み出す**ことが大切です。（自宅でインターネットを利用できない等、事情のある生徒は、先生方に相談してください）